

9 / 27(日) 28(月)

会場：岐阜県立森林文化アカデミー（美濃市曾代88）
環境保全モデル林「美濃市古城山」

森のようちえん・プレーパークなど、自然を活かした子育てに興味のある方はどなたでも！

ぎふ木育 大交流会



～森の子育ち・親育ちフェスティバル～

参加無料
事前申込制
(裏面に申込書あり)

9月27日(日)

(初心者向け)

10:00-12:00 はじめての「森のおさんぽ」「森のようちえん」「プレーパーク」体験会

13:00-14:00 講演会「子育てを楽しもう！」

～子どもは自然の環境の中で、心も体も豊かに育ちます。
おとなも一緒に心身を開放しませんか～

講演者：柴田 愛子さん（りんごの木子どもクラブ代表／保育者／絵本作家）

横浜市都筑区内3施設に1歳親子未就学児約100人が通う未認可保育施設を設立。
1982年からの設立主旨『子どもが主役の、子どもの心に添った保育』を実践する傍ら、
育児雑誌、保育雑誌などに寄稿、多数の育児書も手がけるほか、子育て支援広場や
保育園、幼稚園、小学校の親の会など全国各地での講演、保育士向けセミナー等を実施。



14:30-15:30 パネルディスカッション&ワークショップ ～柴田さんになんでも聞いてちょう！～

16:00-18:00 分科会

9月28日(月)

10:00-12:00 分科会

13:00-15:00 分科会

15:30-16:30 全体会

「森のようちえん」や、「プレーパーク」に子どもを通わせてみたい、自分で始めてみたい、という皆さんと、すでに実践している皆さんが想いを共有し、次の一歩を共に考えます（詳細は裏面参照）。

ゲスト



(写真左から順に)
森のようちえん全国ネットワーク 代表 内田幸一さん
森のようちえん「てくてく」園長 小菅江美さん
NPO法人ゆめ・まち・ねっと 代表 渡部達也さん・美樹さん
美濃加茂市里山再生プロジェクト 美濃加茂市長 藤井浩人さん

主催：岐阜県 後援：岐阜県教育委員会、森のようちえん全国ネットワーク

この会は、岐阜県内の森のようちえんやプレーパークの実践者の皆さんとともに準備会を重ねて企画しました。

参加申込・お問い合わせ先：岐阜県林政部恵みの森づくり推進課
電話058-272-8472 FAX：058-278-2702 E-mail：c11513@pref.gifu.lg.jp



当会は「清流の国ぎふ 森林・環境税」を活用して実施します。

森のようちえんってなに？

「森のようちえん」とは、年間を通して自然豊かな環境のなかで、子ども（主として3-6歳児）を保育する保育スタイルの名称です。また、そうした保育をする団体の名称としても用いられます。1950年代半ばデンマークにおいて一人の母親から始まった活動だと言われています。その後、ドイツや北欧を中心に急速に広まり、広く市民権を得ています。

日本においても、近年「森のようちえん」を行う活動団体が増えています。「幼い頃から子どもたちが自然と触れあい、自然の中でのびのびと遊んでもらえれば・・・」という願いをもつ方々によって、全国各地で活動が行われています。

プレーパークってなに？

第二次大戦後、デンマークの焼け野原で瓦礫を使って遊ぶ子どもたちの顔が、大人がつくった公園やオモチャで遊ぶ時の顔よりも、はるかに生き生きしていたことがキッカケで、ヨーロッパじゅうに広まりました。

日本では、1970年代にスタート。現在、全国に300箇所以上あります。『自分の責任で自由に遊ぶ』がモットーの子どもたち主体の空間で、多少の怪我をしてでも自分たちの「やりたい!」にチャレンジしてもらおう場所です。

今回予定している分科会 より詳しい内容や申込状況は、HPに掲載しています。「ぎふ木育大交流会」で検索してください。

	番号	分科会タイトル	講師(敬称略)
27日 16:00 ~ 18:00	①	「森のわらべ」の10年を振り返って	森のわらべ多治見園 浅井智子
	②	日常の遊び場～だれでも始められるはじめての一步	プレーパーク楽風 前野学美
	③	遊びの中で生きる力を育てる～子どもの遊びはAKB!?	NPO法人ゆめ・まち・ねっと 渡部達也・美樹
	④	森のようちえんにとって好ましい場所づくりとは?	岐阜県立森林文化アカデミー 萩原ナバ
28日 10:00 ~ 12:00	⑤	森のようちえんにおける安全管理 ～森のわらべの実践より～	森のわらべ多治見園 奥村則子、山口貴子
	⑥	森のようちえんってどんな保育?～大切なことを「続けていく」こと～	森のようちえん「てくてく」(新潟) 小菅江美
	⑦	行政がはじめた森のようちえん	美濃加茂市長 藤井浩人・里山再生プロジェクト
	⑧	お母さんのための森づくり講座 ～私たちにも出来ること～	林業女子会@岐阜 寺田菜穂子
	⑨	森のようちえん 30年続けて見えてきたこと	森のようちえん全国ネットワーク 内田幸一
	⑩	子どもは今を輝いてこそ生きる～遊び場のステキな子どもたち～	NPO法人ゆめ・まち・ねっと 渡部達也・美樹
28日 13:00 ~ 15:00	⑪	森では子どもより大人が育つ?～親育ちにまつわる座談会～	森から浅井智子・じゃん☆ほけけ保育子・ゲスト小菅江美
	⑫	遊び場が支えた思春期の子どもたち～何気ない日常を重ねるその先に希望がある～	NPO法人ゆめ・まち・ねっと 渡部達也・美樹
	⑬	森のようちえんの認定制度を考える ～長野県の事例を参考に～	森のようちえん全国ネットワーク 内田幸一

申込書

申込締切9/24 (木)

申込先：岐阜県恵みの森づくり推進課

FAX：058-278-2702

E-mail：c11513@pref.gifu.lg.jp

(下記の情報を送信ください)

お名前	(大人)	(子ども)	
住所			
電話番号またはE-mailアドレス※1			
参加希望日 (○を打ってください)	9月27日 午前 (体験会) ・ 午後	9月28日 午前 ・ 午後	
分科会の参加希望 (上記の番号を記入してください)	27日 16:00-18:00	28日 10:00-12:00	28日 13:00-15:00
	第一希望	第一希望	第一希望
	第二希望	第二希望	第二希望
託児の希望※2 (○を打ってください)	希望する	希望しない	
27日交流会※3の参加希望/宿泊の希望※4	(交流会) 参加する 参加しない	/ (宿泊) 希望する 希望しない	

※1：後日、事務局から申込内容の確認の御連絡を差し上げます。

※2：先着20名で託児が利用可能です(有料；2,000円/人)。また、子どもだけでのプレーパーク参加も可能です(無料)。

※3：27日18:30から、有志による交流会(参加費2,000円)があります。ご都合のよい方は、お気軽にご参加ください。

※4：宿泊希望者は、先着28名まで森林文化アカデミーのロケーションを利用可能です(シート代1,000円)。その他、テントは無料でご使用いただけます。